

# BMB2015 大会運営についての アンケート 集計結果

ポジション別:企業研究者

回答者数:57名

質問1. BMB2015に参加されましたか

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	参加した	47	82.5%						
回答2	参加しなかった	10	17.5%						
	合計	57							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問2. ポジションについて

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	学部学生	0	0.0%						
回答2	大学院生	0	0.0%						
回答3	ポスドク等非常勤研究者	0	0.0%						
回答4	企業研究者	57	100.0%						
回答5	大学・研究所等の常勤研究者	0	0.0%						
回答6	その他	0	0.0%						
	合計	57							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問3. 年齢について

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	19歳以下	0	0.0%						
回答2	20-24歳	0	0.0%						
回答3	25-29歳	7	12.3%						
回答4	30-34歳	7	12.3%						
回答5	35-39歳	10	17.5%						
回答6	40-44歳	5	8.8%						
回答7	45-49歳	12	21.1%						
回答8	50-54歳	4	7.0%						
回答9	55-59歳	7	12.3%						
回答10	60-64歳	4	7.0%						
回答11	65-69歳	0	0.0%						
回答12	70歳以上	1	1.8%						
回答13	回答しない	0	0.0%						
	合計	57							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問4. 所属する学会について <複数回答可>

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	日本分子生物学会	34	59.6%						
回答2	日本生化学会	28	49.1%						
回答3	日本細胞生物学会	2	3.5%						
回答4	日本発生生物学会	0	0.0%						
回答5	日本癌学会	3	5.3%						
回答6	日本神経科学学会	2	3.5%						
回答7	日本植物生理学会	0	0.0%						
回答8	日本免疫学会	1	1.8%						
回答9	日本遺伝学会	1	1.8%						
回答10	日本生物物理学会	2	3.5%						
回答11	その他	17	29.8%						
	合計	90							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問5. プログラム集冊子のA5判形態について <複数回答可>

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	今回の形式・掲載内容を支持する	39	68.4%						
回答2	冊子版はもっと簡略化したダイジェスト版でよい	6	10.5%						
回答3	以前のA4判サイズのほうが見やすい	5	8.8%						
回答4	冊子印刷版は必要ない	5	8.8%						
回答5	特になし	3	5.3%						
回答6	その他	7	12.3%						
	合計	65							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問6. ITシステムについて <複数回答可>

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	基本機能である「プログラム検索・要旨閲覧」は使いやすかった	29	50.9%						
回答2	基本機能である「プログラム検索・要旨閲覧」が使いにくかった	8	14.0%						
回答3	WEBシステムとアプリで「マイルスケジュール」が同期できて便利だった	17	29.8%						
回答4	「マイルスケジュール」が使いにくかった	6	10.5%						
回答5	「会場ナビ機能」が役に立った	4	7.0%						
回答6	「会場ナビ機能」は役に立たなかった	3	5.3%						
回答7	アプリについてはオフライン利用のみで十分であると思う	1	1.8%						
回答8	「SNS機能(参加者⇄発表者)」が役に立った	0	0.0%						
回答9	ITシステム全般について評価していない	1	1.8%						
回答10	特になし	14	24.6%						
回答11	その他	9	15.8%						
	合計	92							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問7. 会期中に使用された主なITシステムについて

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	WEBシステム	9	15.8%						
回答2	アプリ	20	35.1%						
回答3	両方を利用した	7	12.3%						
回答4	いずれも使用していない	20	35.1%						
回答5	その他	1	1.8%						
	合計	57							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問8. シンポジウムと特別講演について <複数回答可>

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	テーマは適切である	39	68.4%						
回答2	テーマが偏っている	3	5.3%						
回答3	海外からのシンポジストの数は適切であった	13	22.8%						
回答4	海外からのシンポジストはもっと増やしたほうがよい	9	15.8%						
回答5	特になし	23	40.4%						
回答6	その他	1	1.8%						
	合計	88							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問9. ワークショップについて

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	テーマ・セッション数ともに適切である	35	61.4%						
回答2	テーマ・セッション数ともによくない	3	5.3%						
回答3	特になし	14	24.6%						
回答4	その他	5	8.8%						
	合計	57							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問10. 一般演題について <複数回答可>

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	プログラム編成・日程振り分けはよかった	14	24.6%						
回答2	プログラム編成・日程振り分けに不満が残った	11	19.3%						
回答3	ポスターセッションの時間(2時間)はちょうどよい長さだ	17	29.8%						
回答4	ポスターセッションの時間はもっと長いほうがよい	10	17.5%						
回答5	ポスターセッションの時間はもっと短かくてよい	4	7.0%						
回答6	ポスターから一般口頭発表に採択されるシステムはよかった	18	31.6%						
回答7	ポスターから一般口頭発表に採択されるシステムに不満が残った	2	3.5%						
回答8	特になし	11	19.3%						
回答9	その他	10	17.5%						
	合計	97							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問11. BMB2015特別企画について、良かったと思うもの <複数回答可>

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	創業シンポジウム	13	22.8%						
回答2	市民公開講座	8	14.0%						
回答3	日本の科学を考える「ガチ議論」	8	14.0%						
回答4	BMB2015 研究倫理フォーラム	7	12.3%						
回答5	海外若手研究者招聘企画(旅費補助)	6	10.5%						
回答6	特別企画全般について評価していない	4	7.0%						
回答7	特になし	27	47.4%						
回答8	その他	3	5.3%						
	合計	76							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問12. 企業展示会・バイオテクノロジーセミナーについて

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	よかった	22	38.6%						
回答2	よくなかった	1	1.8%						
回答3	参加していない	12	21.1%						
回答4	特になし	15	26.3%						
回答5	要望・その他	7	12.3%						
	合計	57							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問13. 「製薬・創薬面談ブース」について

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	よかった	0	0.0%						
回答2	よくなかった	0	0.0%						
回答3	利用していない	49	86.0%						
回答4	特になし	7	12.3%						
回答5	その他	1	1.8%						
	合計	57							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問14. 本大会の規模について

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	適当な規模である	27	47.4%						
回答2	大きすぎる	24	42.1%						
回答3	その他	6	10.5%						
	合計	57							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問15. 本年の開催形式(合同大会)について

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	よかった	31	54.4%						
回答2	よくなかった	7	12.3%						
回答3	どちらでもない	17	29.8%						
回答4	その他	2	3.5%						
	合計	57							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問16. 今後の大会の開催形式について <複数回答可>

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	分子生物学会と生化学会の合同開催がよい	31	54.4%						
回答2	それぞれ単独開催がよい	19	33.3%						
回答3	他学会との合同開催も検討してほしい	13	22.8%						
回答4	合同開催が可能な学会にはどのような学会がありますか	2	3.5%						
回答5	特になし	5	8.8%						
回答6	その他	4	7.0%						
	合計	74							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問17. 会員懇親会の開催について

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	会員懇親会は特には必要ではない	39	68.4%						
回答2	可能であれば開催してほしい	4	7.0%						
回答3	特になし	12	21.1%						
回答4	その他	2	3.5%						
	合計	57							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問4 所属する学会について <複数回答可> (その他)

その他記述	件数
ケミカルバイオロジー学会、エピジェネティクス学会、質量分析学会、化学会	1
化学療法学会、感染症学会、臨床検査医学会、臨床微生物学会	1
極限環境生物学会	1
日本RNA学会	1
日本ウイルス学会	1
日本バイオイメージング学会、結晶成長学会	1
日本化学会、日本ペプチド学会、日本ケミカルバイオロジー学会	1
日本環境変異原学会	1
日本基礎老化学会、日本研究皮膚科学会	1
日本再生医療学会、日本農芸化学会、日本神経化学会	1
日本人類遺伝学会	1
日本糖質学会	1
日本農芸化学会	1
日本薬学会	1
薬理学会	1



質問5. プログラム集冊子のA5判形態について <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
※	会場に用意されていた日程表と会場図が掲載されたコンパクトな冊子が持ち運びに便利で良かった。次回からは、事前に郵送してもらえると嬉しい。
※	ポスターの番号と会場のリンクが不十分で大変だった。
※	A5版にしたことで、厚みが増した。それならば、A4のまま、厚さを薄くしてほしかった。
※	アプリがある場合には不要。
※	キーワード検索ができると良かったです。
※	無料で置かれていた、会場案内用の小冊子が役に立った。これとスマホアプリだけで間に合った。
※	日程表、シンポジウム・ワークショップの演題、ポスター発表のカテゴリのみ印刷された薄めの冊子があれば良い

質問6. ITシステムについて <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
※	WEBとアプリでメモの連携ができるようにしてほしい。
※	ITシステムは、ここ数年で最高の出来であった。
※	演題検索システムを使うとフリーズしてしまった
※	検索機能があまり機能していないのが残念だった。具体的には所属名で検索しても出てこなかったり、氏名の間スペースが必要だったりすること。
※	会期中アプリを使用時に、例えばマイルスケジュールで次に聞きに行く予定の発表を確認した後、その会場の場所を確認したい時に、リンク機能が着いていると便利だったと思います。学会のFree Wi-Fiを使用できる場所を、ポスター会場だけでなく、講演会場の施設の一角にも設けてほしかった。
※	基本的には使いやすかったものの、一部使いにくさを感じた。例えば、人を検索し、そのリストを表示させた後、そこから要旨を表示できないなど。
※	会場ナビ機能など知らないものがある。便利な機能と期待して取り入れた機能について、もっと事前アピールしても良いのでは？(アプリを立ち上げた際にお知らせとして目立たせるなど)
※	大会に不参加につき、閲覧・利用せず。
※	メモをクラウドに保存して、どの端末からも同じノートを読み書きできるともっと便利で助かります。Google Appsと連動してもいいかも。検索結果から演題に飛べないのはちょっとイケてなかった。

質問7. 会期中に使用された主なITシステムについて（その他）

回答者 番号	記述
※	不参加

質問8. シンポジウムと特別講演について <複数回答可> (テーマが偏っている)

回答者 番号	テーマが偏っている記述
	記述なし

質問8. シンポジウムと特別講演について <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
※	不参加

質問9. ワークショップについて（その他）

回答者 番号	その他記述
※	テーマ、セッション数が多すぎた
※	ちょっとセッション数が多すぎる気がする。タイトルも～(1),(2)は良くわからないので、工夫してほしい。
※	同じ所属の別の人がそれぞれ異なるワークショップで話していることがあるように感じた
※	不参加
※	数が多すぎる。また、類似したテーマが複数になっている。講演の内容の中には、科学的に低い内容も含まれていた。

質問10. 一般演題について <複数回答可>(その他)

回答者 番号	その他記述
※	ポスターの数が多いので、4日間に振り分けて欲しかった。ポスターの時間をもう少し早い時間帯にしてほしい。
※	ポスターが多いので、2時間では十分な質問時間が取れなかった。
※	テーマの区切り方に少し疑問が残る。同じ分子・ターゲット・疾患でも日をまたいで別のセッションにならないようにしてほしい。
※	時として興味のあるワークショップが重なっていて残念だった。
※	聞きたいセッションが偏った上、会場が近いものは良かったが、遠いものは諦めざると得なかった。疾患生物のジャンルをもう少し増やしてほしい。
※	不参加
※	演題数が多すぎる。また、ポスターの掲示が遅い(討論前のチェックができない)ポスターが少なからずあった。早めに掲示を外す例も見られた。
※	ポスターから一般口頭演題にピックアップするのは悪くないが、ワークショップの演者がポスターを出さないのは不満。ディスカッションしたくてもできないことがある。
※	一般口頭発表は発表内容がポスターと同じならばやる必要はないと思う。ポスター発表は数が多く複数会場にまたがっていたので、時間内に目的のポスターを回りきれなかった。1日当たりのポスターの発表数を減らして会場は分散させないようにしたほうが良い。

質問11. BMB2015特別企画について、良かったと思うもの <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
※	短い期間に膨大な演題数を詰め込んでいるので致し方ないとは思いますが、他のプログラムと重なってしまい、行きたくても行けないものが多かったです。
※	不参加
※	「ガチ議論」は、議論の結果がその後の政策や学会・大学の運営ににどう反映したかがわかれば良いのだが。いろいろとフラストレーションが残るが、これまではこのような場が全く無く、ごく一部の『偉い人』と役人などが物事を決めて、しかもその様子が全く現場に伝わらず、一方で現場の声も全く伝えるすべがない、という状況だったことを考えると、続けていながらより良い会合にできるよう学会としてスタンスを明確にすべきだと思う。



質問12. 企業展示会・バイオテクノロジーセミナーについて（その他）

回答者 番号	その他記述
※	会場が狭く、立ち席の人がいた会場があった。
※	最終日には無かったので驚きました。
※	会場が分かれすぎている。最終日の展示があってもよかったのでは。
※	WEBにて予約がすぐに埋まってしまったので、ランチョンセミナーの整理券を入手できませんでした。同じ会費の中で、食事がとれるかどうかの格差が生じており、今後、ご検討いただきたいと思います。
※	ランチョンセミナーのweb予約はダメだと思った。サイトに全くアクセスできなかった。
※	ランチョンセミナーのWeb予約はエラーが多発して利用困難だった。新規技術情報の入手に有効なセミナーであるためか、近年は弁当の有無に無関係に聴講者が殺到するケースが少なからずあるようです。改めて、学会参加予約と同時に希望するセミナーを受講できるような(企業の負担は増やさない条件で)システムを考えられないでしょうか？
※	バイオテクノロジーセミナーの整理券配布方法は、再考すべきと考えます。アクセスが繋がらず、時間ばかりかかり、結局は定員オーバーになるといった時間の無駄をしました。聞きたい人が朝早くに並ぶ・・・といった従来の方法は悪くないと思います。(主催者側は大変かもしれませんが)

質問13. 「製薬・創薬面談ブース」について（その他）

回答者 番号	その他記述
※	不参加

質問14. 本大会の規模について（その他）

回答者 番号	その他記述
※	こういう大きな規模の大会もあって良いと思う。
※	会場のキャパシティーは十分だったが、近隣の宿泊施設が不十分だった。
※	会場が分散していて移動が大変だった。
※	合同開催なのでしかたがない。一度に多くの他分野の人と会える利点もある
※	わからない
※	大きいことでいろいろと問題はあるが、細かい学会が乱立するよりは良いかと思う。

質問15. 本年の開催形式(合同大会)について (その他)

回答者 番号	その他記述
※	規模が大きすぎて、十分な時間が取れなかったが、討論などは活発になったと思う。
※	全ての演題をチェックするには規模が大きすぎる。

質問16. 今後の大会の開催形式について <複数回答可> (合同開催が可能な学会にはどのような学会がありますか)

回答者 番号	合同開催が可能な学会にはどのような学会がありますか記述
※	個人的には免疫学会を希望しますが、他には発生学会、動物学会、遺伝学会、神経科学学会など。
※	細胞生物学会・発生生物学会。もはや両学会のトップは分子生物学会などとも重複している。

質問16. 今後の大会の開催形式について <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
※	何年かに一度は合同大会もいいのでは。毎年である必要はない。
※	毎回の合同開催は、大会規模が大きくなりすぎる点で問題が出てくるが、合同開催のおかげで縁遠い分野にも触れることができ、楽しめるので、3回に1回くらいのペースでの合同開催が良いと思う。
※	分子生物学会と生化学会はいっそ合併したらどうか。
※	これまで、分子生物学会と生化学会の各々の単独開催の学会にも参加してきましたが、いずれも特徴があり、楽しんでいます。より多様な参加者による活発な討論には、大きい規模の開催は有益であり、広い意味でバイオ関連の参加者が一堂に会することを含め、合同開催の良さもあると思いますが、今回の日程ではタイトすぎたようです。聴講しなかった講演や討論しなかったポスター発表の一部しかアクセスできませんでした。

質問17. 会員懇親会の開催について（その他）

回答者 番号	その他記述
※	ポスター会場が、討論時間後にそのまま、堅苦しくない(経済的な)会員懇親会会場になれば、盛り上がるのでは？
※	ポスター会場はできればまとめて、ビール・おつまみのミキサーをやってほしい

質問18. その他、大会運営全般についてのご意見

回答者 番号	意見記述
※	今回の会場のように、各会場が徒歩圏内であると、大変助かります。
※	ITシステムの利用は、重い要旨集を持ち歩く必要がなく、重宝した。要旨を読む訳ではないが、いつでも見れるという安心感があり負担軽減になった。
※	なし
※	会場の割り振りについて。立ち見もできない会場もあったし、ガラガラのところもあった。困難ではなるとは思いますが、聴衆の数の予測をもう少しきちんとやっていただければと思います。
※	毎年少しずつ改善・工夫しているように思うので、今後もそれを続けてほしい。ランチョンセミナーの事前予約制について、事前予約自体はあっても構わないが、アクセスが集中しない工夫をしてほしい。最終日は足りていて良かった。
※	高校生の発表スペースが狭すぎる上、総会スペースとの隣りあわせは可哀そうでした。
※	合同大会自体は良いと思うのですが、その分、各会場の部屋を大きくしてもらわないと、入りきれない会場が多々あった。そのため、セッション途中で別の部屋に移動して聴講することが出来ない状況であった。
※	参加人数規模に対し、ランチョンセミナーが少なすぎる
※	WEBにて予約がすぐに埋まってしまったので、ランチョンセミナーの整理券を入手できませんでした。同じ会費の中で、食事がとれるかどうかの格差が生じており、今後、ご検討いただきたいと思います。
※	大会参加の事前登録は毎年行っている。今年はランチョンセミナーのオンライン事前予約システムが取り入れられたが、ログインを試みるも、ログインできた時にはもう予約枠いっぱいでの予約できなかった。
※	ランチョンセミナーのキャンセル待ちで45分も待たされるのは時間の無駄です。以前の朝の配布に戻すか、全員、ランチョン直前にするか、してほしいです。オーラル発表会場で、パソコンでメモを取っている人はいて、うるさかったです。スライドを直すだけならまだしも、ずっとキーボードの音が耳障りでした。注意喚起して頂きたいです。
※	ランチョンセミナー整理券、事前予約こそ枚数制限を少なくして、当日分の割合を増やしてもらいたい。
※	合同開催の可否でなく、開催場所に対する規模の問題で、大きすぎる学会の運営は、トラブルが多くなるように感じます。実際に、私事ですが、宿泊(個人的に通常利用しているホテルも4か月前に手続きを行ったにもかかわらず、禁煙室が確保できず;学会関係の業者が押さえたため?)の手配も困難でした。ポータライナーの混雑も凄まじかったです(早めに会場に向かうようにしましたが)し、新幹線の指定券を得るのも大変でした。